

町報

2021

1

No.1200

かわにし

美しい空

友だち

よしっ上手く書けたぞ！

COVER 大塚小学校で行われた校内書き初め大会

新年の
ごあいさつ

持続可能な社会をめざし

川西町長 原田俊二

明けましておめでとうございます。昨年末から3年ぶりの大雪に見舞われ正月も雪片づけが続きましたが、皆様には健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。新型コロナウイルス感染症が拡大し予断を許さない毎日ですが、皆様の健康を守ることを最優先に万全を期してまいりますので、よろしくお願いたします。

歴史的な2020

昨年は新型コロナウイルスが世界中で猛威を振るいパンデミックが発生しました。都市封鎖、緊急事態宣言など耳慣れない用語が次々発出され、東京オリンピック・パラリンピックが延期されるなど非常事態となりました。不要不急の外出自粛、学校の休校など社

会・経済活動に与えた損失は計り知れません。

成人式や夏まつりなどイベントも延期や中止、会合等も感染防止を徹底して実施されました。どうしたら感染を防ぐことができるのか見えない敵との戦いが続きました。

一方、町の事業については計画的に進めました。新庁舎建設は間もなく完成を迎えます。先月、建設現場を確認しました。初めてエレベーターに乗り3階まで上がりましたが誰にでも使いやすい庁舎になるよう配慮しています。5月6日の開庁に向け準備を進めます。現庁舎の跡地利用については、町の顔である小松の中心街のシンボルとして「集い、交流、にぎわいの場の創出」をめざし基本計画を取りまとめています。メディアカルタウン整備では商業工

リアを中心に農業振興計画の変更を県に申請しました。住宅地の整備も始まりました。

昨年7月には豪雨災害が発生し浸水被害などに出動いただいた消防団に感謝します。繰り返し同じように災害が発生していることから、最上川全体の整備を国・県に対し要望しています。新型コロナウイルス感染、災害を通じ住民生活の安定をまちづくりの基本にしてまいります。

支えあいのまちづくりを

「かわにし未来ビジョン（平成28年～令和7年）」の令和3年度からの後期基本計画を策定しました。新たに持続可能な開発目標（SDGs）を視点に取り入れ前期計画を見直し、関係人口の創出、各種災害への対応、新しい生活様式、置賜農業高校の魅力化など社会変化を踏まえ将来にわたり住み続けられる川西町の建設をめざす計画です。世界では温暖化による気候変動が顕著になり温室効果ガス削減など持続

可能な社会をめざす取り組みが進められています。あわせてすべての人が豊かさを享受できる社会の実現が求められています。

私たちは川西町まちづくり基本条例に基づき、協働のまちづくりを進めてきました。この15年の歩みを土台に、地域社会の支えあいを一層推進してまいります。

昨年5月学校が再開され、マスクを着けながら嬉しそうに友だちと走り回る子どもたちの姿を見て、私は涙が込み上げました。また昨年12月、新型コロナウイルス感染が確認された家庭のため、隣近所の人たちが買い物代行していると聞き感動しました。「ああ、人間ていいな」と思い、改めて人間は一人では生きていけない存在だと認識しました。この素晴らしい思いやり、温かなぬくもりがすべての人につながるまちづくりを進めていきたいと思えます。

結びに、皆様の益々のご健勝、ご多幸を祈念申し上げますとともに、今後とも町政運営へのご協力をよろしくお願いたします。

令和2年の主な出来事

- 2月27日 川西町新型コロナウイルス感染症対策本部を設置
- 3月19日 「かわにし花いっぱいプロジェクト」始動
- 4月14日 川西町長選挙において原田俊二氏が5選
- 6月7日 町内小中学校で約2か月遅れの入学式
- 7月28日 令和2年7月豪雨。町内でも建物や道路等が被災。
- 9月5日 地酒と黒べこまつりをドライプスルー形式のセット販売で実施。
- 9月21日 ダリヤモンドジュビリー・シンボルデー。川西ダリヤ園は開園60周年を迎えた。
- 10月11日 寒河江善秋生誕100年記念講演会
- 10月30日 川西中学校創立10周年記念式典
- 11月15日 吉里吉里忌2020。作家・劇作家井上ひさしさんは没後10年に。
- 11月28日 第11回全国農業高校お米甲子園で、置賜農業高校がアイガモ栽培したコシヒカリが最高賞金賞（優勝）。

令和3年の主な動き

- 1月24日 山形県知事選挙投票日
- 4月1日 第5次総合計画（かわにし未来ビジョン）後期基本計画に基づく事業がスタート
- 5月6日 町の新しい庁舎がオープン
- 7月23日 東京オリンピック2020開幕。本町から初の出場選手誕生に期待がかかる。
- 8月9日 かわにし夏まつり
- 8月26日 東北総合体育大会ホッケー競技会を本町で開催。そのほか7月に東北中学生大会
- 10月 10月に東北高校選抜大会など、大規模なホッケー大会が多く開催される。



▲川西町の新しい庁舎は5月6日にオープン予定。

町広報モニターが発表 わたしが選ぶマイベスト町報！

【発行】平成16年9月15日
【号数】1004号
【特集】中学生模擬議会



町広報モニター委員会 委員長
金子 正美 さん (上小松)

【発行】平成31年4月17日
【号数】1179号
【特集】平成の川西町



鈴木 まどか さん
(町地域おこし協力隊)

自分と関わりのある人や物などが紹介された記事は興味深く読めるものです。そんな意味で、息子が中学生議会に参加したとき、娘が成人式を迎えた際の記事はとても印象に残っています。



令和2年7月から広報モニターを務めていて、以前より町報を隅から隅までじっくり読むようになりました。紙面には写真やイラストがふんだんに用いられきれいな印象で、視覚に訴えるページが増えたように感じます。特集は時期にあったものが生まれ、内容も充実しているものが多いです。また、シリーズの記事では「わが町のたからもの」「#置農」など文化財や地域で頑張る団体や人が取り上げられて、好感が持てます。

今後も引き続き、写真・レイアウト・文字の大きさなど読者に伝わるような紙面づくりに取り組んでほしいと思います。また、町にはたくさんの「宝物」があります。伝承されてきた食文化やキラキラ輝く小中学生の活躍など、ぜひ取り上げていただけたらと思います。

川西町にUターンして来て、少しずつ町のことを知っていく中で印象に残ったのがこの特集でした。私が生まれた平成元年からの出来事を写真とともにさかのぼることができ、当時の様子が鮮明に伝わってきました。今まで何気なく利用していた施設や参加したイベントもこの歴史の中で生まれ、今まで続いてきたのだと思うと、これまでと向き合い方が変わってくるような感慨深く思う記事でした。



今後、町報など町の広報を通して、行政情報が幅広い年代に届き、若い人からも意見が出てくるようになるなど、次の時代を担う若者や子どもたちが地元で愛着や関心を持ってもらえると嬉しいです。

●広報モニターとは？
町の広報に対してご意見をいただくため、ご協力くださっている町民5名のこと。会議やアンケートを通して頂戴したご意見を町の広報活動に生かしています。



1100号 (平成24年9月15日発行)



▲記念すべき1000号の特集記事



1000号 (平成16年5月15日発行)



900号 (平成12年3月1日発行)



800号 (平成8年1月1日発行)



700号 (平成3年11月1日発行)



600号 (昭和62年9月1日発行)



400号 (昭和54年5月1日発行)



200号 (昭和45年12月1日発行)

今月号で町報かわしは1200号の節目を迎えました。この特集では町の広報に関わりのある町民のインタビューなどを通じ、過去の町報を振り返るとともに、これからの町の広報を考えていきます。

特集 伝え続けて 1200号



100号 (昭和42年4月15日発行)



300号 (昭和50年3月1日発行)



500号 (昭和58年7月1日発行)



創刊号 (昭和30年2月10日発行)

この際にチェック！ 川西町の広報媒体



町報かわにし



毎月15日に5,000部発行している冊子で、町内各世帯に自治会を通して配布しています。また、町内の公共施設や商業施設などにも設置しているため、どなたでも入手することができます。



マチイロ
マチを好きになるアプリ

町報かわにしがスマートフォンやタブレットで読むことができるアプリです！



ホームページ



町のあらゆる情報をパソコン・スマートフォンなどを通して入手できます。最近では新型コロナに関する特設ページがよく閲覧されています。各種申請様式をダウンロードできるほか、町報やフェイスブックの内容にもアクセスできます！

フェイスブック

SNSを通してイベントやニュースなど町のタイムリーな情報を入手できます。アカウント登録されている方はアプリで、そうでない方もインターネットでご覧いただけます。



町ではこう考えています 広報のチカラ

① 町民とより良い関係を築くために

広報は「PR」と表現することがありますが、この言葉は「public relation」という英語の略語です。public = 「公衆」、relation = 「関係」がおおまかな意味であることから、「PR（広報）」は「住民との関係づくり」のために存在していると言えます。

② まずは「知る」きっかけに

住民のみなさんが豊かに暮らせるよう、町では様々な行政サービスを提供しています。それを利用する第一歩は、どんな行政サービスがあるのか「知る」ことです。そのために町の広報は存在します。

③ 頑張っている人たちを応援します！

町の発展や活気をもたらす活動をしている住民の「頑張り」そして「思い」を伝え、町のみんなで共有することも広報の大切な役割です。さらに、「あの人が紹介されていた」など、広報の内容がみなさんの共通の話題になってもらえると、行政と住民のみならず、住民同士、さらに住民と町外の人がつながることも。

④ 歴史の1ページにも

特に町報は、町の「今」を歴史として後世に伝える役割もあると思います。その時々を話題を取り上げることで、何十年後の人が、そのとき町ではどんなことがあったのかを知る材料になります。広報は、住民の過去—今—未来をつなげるものにもなります。

町報かわにしの歴史

年代	号数	サイズ	発行回数	カラー化
1955 (S30)			創刊	
1965 (S40)	100号 200号	B5版	年数回	全ページ単色刷り(白黒)
			月1回程度	
1975 (S50)	300号 400号 500号	A4版	月2回(1日号・15日号)	
			月1回(15日号)	
			表紙と裏表紙がカラー化	
1985 (S60)	600号 700号		全ページ2色刷り	
1995 (H7)	800号 900号			
2005 (H17)	1000号			
2015 (H27)	1100号			
	1200号			特集などがカラー化



▲渡部さんが編集に携わった羽越水害特集(昭和42年)

これからも多くの町民の意見を取り入れながら、正確な行政情報を素早く提供するため、町の広報に取り組んでいただきたいと思えます。

昭和41年に町役場に入職し、すぐ広報係に配属されました。当時は、正確な行政情報を町民にいち早く伝えることを念頭に置いて、仕事に取り組んでいました。また、写真を役場内の暗室にて自前で現像していたことが今では懐かしい思い出です。担当していた頃は、内山沢の山火事や羽越水害などの大規模な災害を扱ったことが印象に残っています。特に羽越水害では小松地区が胸の高さまで冠水した様子が今でも忘れられません。



元町職員で広報係を3年経験
渡部 順一 さん(上小松)

昔があつて今がある 時代とともに変わる町報

● 町報のサイズ

創刊号から37号(昭和35年12月6日発行)まではタブロイド版で、38号(昭和36年1月1日発行)からB5版になりました。そして732号(平成5年4月1日発行)からは現在のスタイルのA4版となっています。

● 発行回数

タブロイド版時代は年に数回、B5版になってからは月1回程度と、不定

● カラー化

創刊号から長い間、単色刷り(白黒)の紙面が続きましたが、784号(平成

期な発行が続いていました。その後はより紙面を充実させるため、155号(昭和44年1月15日発行)から月2回発行(1日号と15日号)となりました。また、町の厳しい財政事情や町報を住民に配る自治会長の負担軽減のため、平成16年度からは月1回、15日の発行となりました。



成7年5月1日発行)から月1回・1日号が2色刷りのカラフルで見やすい紙面となり、平成16年度から月1回発行開始以降は毎月2色刷りとなりました。また、1071号(平成22年4月15日発行)からは表紙・裏表紙がフルカラーになったほか、1143号(平成28年4月15日発行)以降は現在のスタイル同様、特集・町のニュースなどがフルカラーとなりました。



12/19 県更生保護関係者顕彰式 更生保護の功績をたたえて

更生保護活動に長く従事され、功績をあげられた町民の方々をご紹介します。

【全国保護司連盟理事長表彰】齋藤文明さん（大舟・写真）、二井和子さん（時田・家族功労）、【東北地方保護司連盟会長表彰】佐藤由紀子さん（上小松）、【山形保護観察所長表彰】栗田政弘さん（小松）、【山形県保護司会連合会会長表彰】松田正子さん（洲島）



1/10 川西町消防出初め式を挙 無火災めざし気持ち新たに

今回の出初め式は、例年行っている一斉放水や分列行進などを取り止め、規模縮小のうえ町中央公民館駐車場で実施しました。

式典では、町消防団の齋藤二男団長が「新型コロナに負けず、いつでも出動できる体制づくりや設備の管理点検を徹底してほしい」と年頭のあいさつを述べられました。



12/25 川西町ゼロカーボンシティ宣言 CO₂排出量実質ゼロを目指して

町は2050年までに二酸化炭素（CO₂）の「排出量実質ゼロ」を目指すゼロカーボンシティ宣言を行いました。町民や事業者のみなさんも、今まで以上に地球温暖化問題に関心を持ち、省エネ行動に取り組みましょう。なお、「排出量実質ゼロ」とは、温室効果ガスの人為的な発生源による排出量と、森林などの吸収源による除去量を同じにすることです。



1/8 北斗幼稚園でだんごの木飾り 手作り感あふれるだんごさげに

お正月の行事として古くから伝わるだんごさげが各幼児施設で行われました。

このうち北斗幼稚園では、子どもたちがカラフルな紙粘土を丸くこねて、用意したミズキの枝先に付けた後、折り紙であらかじめ作っていた獅子舞やだるま、扇子、鏡餅などの飾りを枝にかけ、とても豪華なだんごの木飾りを完成させました。



12/19 犬川地区の新生児にしめ飾りを贈る 地区を挙げて誕生を祝う

いぬかわわら細工会（高橋正祐会長）といぬかわ振興協議会（中野茂三会長）では、犬川地区で令和2年に誕生した0歳児がいる4世帯に絵本としめ飾りを贈呈しました。この取り組みは、少子化が進む同地区で次世代を担う子どもの誕生を祝うことや長く伝承されてきたわら細工の普及を目的に行われ、対象となる家庭を一軒ずつ訪問しました。

いぬかわわら細工会は、昨年12月10日頃から地域の60～80代男性15人ほどが作業場に集い、慣れた手つきでほぼ毎日わら細工に没頭しました。主に門松やしめ飾りを作り、門松は大きいものは高さ約1m、小さいものは約50cmと2種類の大きさで、合わせて170個が生産され、しめ飾りは2人がかりでぎちっとしめられお正月の飾りをあしらった力作です。作業場には、伝統を絶やさぬよう作業は真剣に、休憩中はみんなで和やかにお茶飲みをするいぬかわわら細工会のみなさんの姿がありました。1月からは地域のお祭りで使うわらじやしめ縄などの生産を3月まで行うそうです。



▲犬川地区で令和2年に子宝に恵まれた4世帯を訪問



▲門松でぎっしり！いぬかわわら細工会の作業場



12/24 援護事業功労者厚生労働大臣表彰 遺族会活動への功労をたたえて

山形県遺族会川西町支部の支部長 佐々木長男さん（上奥田・左）と理事 鈴木廣さん（黒川・右）が令和2年度援護事業功労者の厚生労働大臣表彰を受けられました。

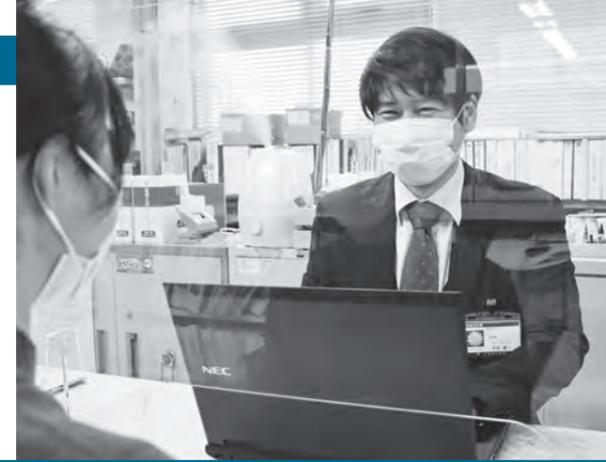
援護事業に15年以上携わり、その功績が顕著な方に贈られる表彰で、佐々木さんは20年、鈴木さんは29年の長きにわたりご尽力されています。



12/10 アクリルパネル10枚を寄贈 新型コロナ感染防止のために

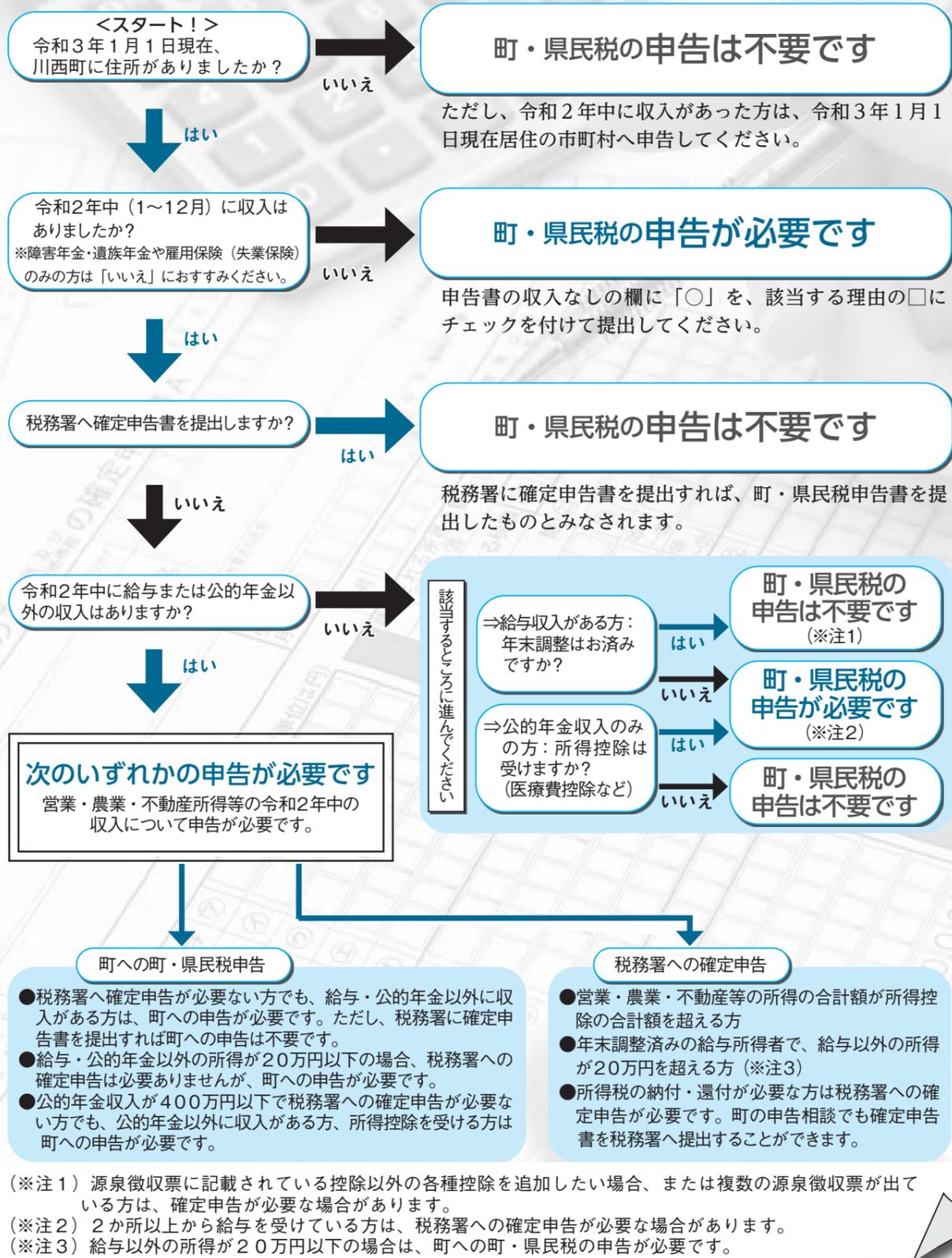
山形県建設労働組合連合会協議会青年部様より、アクリルパネル10枚を寄贈いただきました。

同団体の手作りです。土台には県産の杉材が使用されています。贈呈式には川西支部長の星野真人さん（上小松）、副部長の遠藤文昭さん（東大塚）にお越しいただき、町長に現物を贈呈いただきました。今後、税相談の受付などに活用させていただきます。



町・県民税 あなたは申告が必要？不要？

スタートから始めて「はい→」「いいえ→」の矢印にそって進んでください。
申告手続きは、おおよそこのとおりとなります。



「町民税・県民税」の申告をお願いします

- 申告会場：町農村環境改善センター
- 申告期限：3月15日（月）

令和3年度の町・県民税は、令和2年中（令和2年1月1日～12月31日）の所得金額等に基づいて課税されます。適正な課税のため、申告が必要な方は必ず期限まで申告してください。

▶申告書を1月下旬にお送りします

◇申告書が送付された方

令和元年中の所得を町・県民税の申告書で申告された方に送付しています。税務署から「確定申告のお知らせ」のハガキ・通知書が送付された方へは送付していません。

◇申告書が送付されなかった方

11ページのフローチャートで確認のうえ、申告が必要となった場合は必ず申告書の提出をお願いします。町・県民税の申告書は、町税務会計課カウンターに準備しているほか、町ホームページからダウンロードできます。

▶新型コロナウイルス感染防止対策にご協力ください

町・県民税の申告の場合、可能な限り申告書等は郵送での提出をお願いします。「申告の手引き」を参考に作成し、必要書類を添付して町税務会計課に郵送してください。確定申告の場合は、可能な限りインターネットによる申告（e-Tax）をお願いします。12ページの税務署からのお知らせをご覧ください。

申告相談会場に来場される方は、マスク着用・検温・手指消毒など、感染防止対策にご協力ください。なお、発熱（37.5度以上）などの風邪症状がある場合、来場を控えてください。詳細は町報に折込のチラシをご覧ください。

▶申告に必要なもの

- ①送付された申告書、または「確定申告のお知らせ」ハガキ・通知書
- ②印鑑
- ③マイナンバーカード、または通知カードと身元確認書類
- ④利用者識別番号等の通知（事前に取得されている方）
- ⑤通帳（申告納税・還付申告をする方）
- ⑥収入金額が確認できる書類
 - ◇営業や不動産収入（小作料含む）のある方
収支内訳書（記載済みのもの）、売り上げや仕入れの帳簿類、必要経費の領収書など
 - ◇農業収入のある方
収支内訳書（記載済みのもの）、農業所得申告に係る各種明細書、新規に購入された農機具等の領収書、収入と経費が明らかになる帳簿など
 - ◇給与や公的年金収入のある方
令和2年分の源泉徴収票・給与明細書など
 - ◇その他雑所得や一時所得等のある方
支払証明書や通帳等収入金額を確認できる書類
- ⑦所得控除の対象になる書類
 - 社会保険料（国民年金等）・生命保険料（個人年金保険料も含む）・地震保険料・医療費など各種控除に必要な書類や証明書、障害者手帳等の福祉手帳

▶申告相談は指定された日時で

町報に折込の日程表で指定の日時を確認のうえ、お越しください。なお、期間中は申告に必要な書類は会場に持ち出すため、役場内での相談は対応できませんのでご注意ください。

▶マイナンバーの記載が必要です

申告書を提出する際には、個人番号欄にマイナンバーを記載してください。マイナンバーを記載した申告書を提出いただく際には、本人確認が必要となります。下記書類の提示または写しの添付をお願いします。

◇マイナンバーカードをお持ちの方

マイナンバーカードのみで番号確認と身元確認の両方ができます。

※郵送の場合、カード両面の写しを同封ください。

◇マイナンバーカードをお持ちでない方

次の2つが必要です。

番号確認書類 (いずれか1つ)	+	身元確認書類 (いずれか1つ)
◇通知カード ◇住民票の写しまたは住民票記載事項証明書 ※マイナンバー記載のもの		◇運転免許証 ◇パスポート ◇健康保険証 ◇年金手帳 ◇障害者手帳等

※氏名・住所が住民票の内容と一致していない通知カードおよび令和2年5月25日以降に発行された個人番号通知書は、番号確認書類として利用できません。

▶確定申告における利用者識別番号の取得

町の申告会場における確定申告の受付は、「利用者識別番号（16桁）」が必要ですので、番号を確認できる書類をお持ちください。税務署から「確定申告のお知らせ」のハガキまたは通知が届いている方は、番号が記載されています。また、「利用者識別番号等の通知」をお持ちの方は、忘れずにお持ちください。利用者識別番号を取得されていない方は、申告会場でも取得できますが、自宅のパソコンで国税庁ホームページから取得することもできます。事前に取得いただければ、待ち時間が短縮されますので、ご協力をお願いします。なお、町・県民税の申告の方は、利用者識別番号は必要ありません。

▶所得税の確定申告は税務署へ

新規に住宅借入金等特別控除を受ける方、株式の譲渡所得・配当所得のある方などは税務署で申告してください。

▶事業主のみなさんへ

令和3年度（令和2年分）給与支払報告書の提出期限は2月1日（月）ですので、期限厳守をお願いします。

雪下ろし作業は安全に行いましょう！



1月8日～2月7日は「雪害事故防止強化月間」です。
 雪による事故被害の原因でもっとも多いのは、自宅など建物の屋根の雪下ろし作業中の事故で、特に高齢者の方が事故に遭うケースが多くなっています。
 次のポイントに注意して、雪下ろし作業は安全に行いましょう。

安全な雪下ろし「8つのポイント」

- ① 気温が高い時は屋根の雪のゆるみに注意！
- ② ヘルメットを着用し安全な服装で作業しましょう！
- ③ 転落防止のため命綱を使いましょう！
- ④ はしごはしっかり固定しましょう！（足元も先端も。角度は75度に）
- ⑤ 使いやすい除雪道具を使いましょう！
- ⑥ 2人以上で作業しましょう！（携帯電話も持ちましょう）
- ⑦ 無理な作業はやめましょう！（準備運動を忘れずに。休憩をとりながら）
- ⑧ 足場はいつも注意！（軒先は危険です。足場は慎重に）



▲命綱をつけて、万が一に備えましょう



除雪機械での作業も十分に注意しながら行いましょう

町総務課 ☎42-6612

雪への準備・心構えは万全ですか？！

- ヘルメット
あごひもを締めよう
- 防寒性
ゴム手袋
- 安全帯
幅広で締まらないもの
- ゴム長靴
すべりにくい
- これが安全な服装です
- 動きやすい服装
厚着はダメ！
- 転落防止
必須アイテム
- 命綱
すべりにくくゆるみにくい

米沢税務署からのお知らせ

「確定申告のお知らせ」が送付されます

ICT（情報・通信技術）を利用して申告された方や各指導機関を通じて申告書提出された方を対象に、「確定申告のお知らせ」のハガキまたは通知書をお送りしています。
 申告書や収支内訳書などが送付されませんので、国税庁ホームページから様式をダウンロードするなどの対応をお願いいたします。



▲お知らせのハガキ

申告に関する相談

所得税・消費税・贈与税の確定申告に関するご相談は、「確定申告電話相談センター」をご利用ください。
 ●電話番号（22）63200
 ※音声ガイダンスに従い「0番」をお選びください。

申告書の作成

申告書は、国税庁ホームページで作成できます。
 国税庁ホームページに掲載されている「確定申告書等作成コーナー」では、自宅などで申告書を作成し、郵送またはe-Taxなどで提出することができます。
 詳しくは、国税庁ホームページをご確認ください。

申告書作成会場の開設

●申告書作成会場
 フジワビル3階（米沢市門東町）
 ●開設期間
 2月1日（月）～3月15日（月）
 （土日祝を除く）
 ●開設時間 9時～16時
 ※会場の混雑緩和のため、会場への入場には「入場整理券」が必要で、「入場整理券」は、会場での「当日配布」と「LINE」による事前発行があり、詳細は国税庁ホームページ等でお知らせします。なお、状況により、後日の来場をお願いすることもあります。

米沢税務署 ☎（22）63200

確定申告書作成指導会を開催します

- 日時 2月5日（金） 9時～12時
- 場所 町役場第3会議室
- 対象者
 - ① 公的年金を受給している方
 - ② 給与所得者で還付申告のみの方
 - ③ 年金・給与以外の所得（農業・不動産等の事業所得や譲渡所得）がある方は除く。
- 持ち物
 - ① 確定申告書
 - ② 印鑑
 - ③ マイナンバーカード（通知カードまたはマイナンバー記載の住民票）

申告会場でマイナンバーカードの申請を受け付けます

町農村環境改善センターでの申告相談の待ち時間を利用して、マイナンバーカードの交付申請をしてみませんか？申請に必要な顔写真は、職員が無料で撮影します。ぜひお気軽にご利用ください。

- 必要なもの
 - ① マイナンバー通知カード
 - ② 本人確認書類（原本）2点以上
運転免許証、住民基本台帳カード、パスポート、健康保険証、介護保険証、

年金手帳（年金証書）など
 ※本人確認書類は「現在の氏名・住所・生年月日等が記載されているもの」をご持参ください。
 ※当日、会場で本人確認書類等が不足していた場合であっても、顔写真撮影など申請に係るお手伝いを職員にお声掛けください。

町住民生活課 ☎（42）6615



**町議会議長
加藤 俊一氏 ご逝去**

令和2年12月13日、町議会議長の加藤俊一氏のご逝去されました。
平成7年の初当選以来、7期にわたり町議会議員としてご活躍され、平成27年からは議長として職務を果たされました。
謹んでご冥福をお祈りします。

令和3年度分固定資産税・都市計画税の軽減制度

- ▶**内容**
新型コロナおよびそのまん延防止のための措置により、事業収入が一定程度減少した中小事業者等に対し、特例の申告をされた場合、事業用家屋および償却資産に係る令和3年度分の固定資産税・都市計画税の課税標準を軽減します。
- ▶**対象者** (①②のいずれか)
①資本金または出資金の額が1億円以下の法人（資本または出資を有しない法人は従業員数1千人以下）
②常時使用する従業員数が1千人以下の個人等
- ▶**軽減割合**
令和2年2月～10月における任意の連続する3か月の事業収入が、前年の同期間に比べて
◇30%以上50%未満の減少 → 2分の1
◇50%以上の減少 → ゼロ
- ▶**申告期限**：2月1日(月)
※必要な書類など詳細は町ホームページをご確認いただくか、お問い合わせください。
- ☎町税務会計課
☎42-6624



川西町飲食業等支援交付金

新型コロナ感染者の急増による自粛ムードの広がりを受け、新型コロナ感染防止対策に取り組む飲食店等に対し交付金を交付します。

▶**対象者**：町内に事業所を有し、主たる業種が飲食店・宿泊業・一般乗用旅客自動車運送業（福祉輸送事業限定を除く）・運転代行業で、「新型コロナ対策宣言店」のプレート交付を受けて今後も事業を継続する方。

▶**交付金額**：30万円
※詳細は町ホームページをご確認いただくか、お問い合わせください。

☎町商工会 ☎46-2020

固定資産（償却資産）の申告はお早めに

町内で農業、商業、建設業などの事業を行い、償却資産を所有している個人・法人は、法律により償却資産を申告するよう義務付けられていますので、期限まで申告してください。

また、資産の増減がなかった方、廃棄された方も、その旨の申告が必要となります。

不明な点がありましたら町税務会計課までお問い合わせください。

▶**申告期限**：2月1日(月)
☎町税務会計課
☎42-6624

監査結果を公表します

- ▶**監査の種類**
地方自治法第199条第4項及び川西町監査の執行に関する条例第2条の規定に基づく定例監査及び地方自治法第199条第7項で規定する指定管理者の監査
- ▶**執行期日・対象課等**
【定例監査】
◇令和2年10月23日
未来づくり課、政策推進課
◇令和2年10月28日
教育総務課、小松保育所、玉庭小学校
- 【指定管理者監査】
◇令和2年11月20日
（株）かわにし森のマルシェ
（株）ダリヤパークサービス
◇令和2年11月26日
いぬかわ振興協議会
中郡地区社会教育振興会
- ▶**監査委員の氏名**（敬称略）
島貫憲明、吉村徹
- ▶**監査対象事項**
【定例監査】
令和2年度における財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理に関する事項
【指定管理者監査】
令和元年度に執行された公の施設の管理、会計処理等に関する事務、指定管理者の選定方法及び協定書の締結内容
- ▶**監査の手続き**：事前に提出を求めた関係書類を確認するとともに、各種申請書類、会計書類等の確認を行い、関係者からの説明を聴取し監査を執行した。
- ▶**監査の結果**
(1)（株）ダリヤパークサービス
改善事項
①当期末処分損失 22,755,062円を早期に解消されたい。
②職員の退職金規定を整備されたい。
(2)その他の課等の監査対象事項において、概ね適正に処理されていた。
- ☎町監査委員事務局
☎42-6674

1月24日は山形県知事選挙の投票日です

☎町選挙管理委員会事務局 ☎42-6689

**期日前投票を
ぜひご利用ください**

- 投票日に投票できない方は、簡単な手続きで期日前投票をすることができます。まだお済みでない方はぜひご利用ください。
- 日時** 1月23日(土)までの8:30～20:00
●**場所** 町役場 第3会議室
(庁舎東側1階入口からお入りください)
●**持ち物** 入場券（印鑑は不要）
※令和2年10月7日以降、県内の市町村に転出された方は「引き続き山形県の区域に住所を有する証明書」（県内市町村長が発行するもの）が必要。

▶**「明るい選挙啓発ポスターコンクール」第3次審査（中央審査）で全国の上位から2番目にあたる「(八公財)明るい選挙推進協議会会長・都道府県選挙管理委員会連合会会長賞」を受賞した坂田光希さん（全島小5年）の作品**



**新型コロナ感染防止対策を
徹底します**

- 町選挙管理委員会では、今回の選挙において新型コロナ感染防止のため、以下の対策を徹底して行います。みなさんのご理解とご協力をお願いします。
- 有権者の皆さんにお願いしたいこと**
◇マスク着用の徹底にご協力ください。
◇投票所の入り口でサーマルカメラによる検温をさせていただきます。（検温の結果によって投票をお断りすることはありません。ただし、投票まで少し時間をいただく場合があります。）
◇投票所内で一定距離を保つため、一時的に入場をお待ちいただく場合があります。
◇投票所内での手指消毒にご協力ください。
◇使い捨ての鉛筆を配布します。使用後は回収箱に入れてください。
◇自身の筆記用具を使用できます。ボールペンを使用する際は誤字に十分ご注意ください。
- 投票に行きたいけど、体調が心配な場合**
お出かけ前に、かかりつけ医や受診相談コールセンター（☎0120-88-0006）に相談し指示に従っていただくか、町選挙管理委員会にお問い合わせください。

**玉庭地区は投票終了時間が
1時間早まります**

今回の選挙から、玉庭地区の3投票所（朴沢部落公民館、玉庭地区交流センター、中程集落センター）は、投票時間が19時までとなります。ご注意ください。
なお、投票場所・投票時間は有権者のみなさんにお送りした入場券に記載していますので、ご確認のうえ投票にお越しくください。

明るい選挙啓発ポスター展示会を開催中

- 町内小中学生が書いた「明るい選挙啓発ポスター」全86作品のうち、町審査で入選した24作品を展示しています。ぜひご覧ください。
- 開催場所** ヤマザワ川西店 店舗西側入り口
うめや川西店 店舗北側（レジ後ろ）
●**開催期間** 1月24日(日)まで



▲うめや川西店での展示の様子

地域福祉への功労が認められ3名に表彰



▲(左から) 安部美知子さん、近野ユキ子さん、加藤弘子さん

民生委員・児童委員活動に長らく取り組まれ、その功労が顕著な方に表彰が贈られました。

また、町民生委員児童委員協議会よりお祝い金をお渡ししました。

▶令和2年度社会福祉功労者知事表彰

近野ユキ子さん(吉田・前職)

▶第70回山形県・県民福祉大会会長表彰

加藤 弘子さん(上小松・現職)

安部美知子さん(下小松・現職)

☎町福祉介護課

☎42-6635

認定農業者の認定書を交付しました



▲認定を受けられた農事組合法人みなみ方の渡部広代表理事(右)

令和2年12月10日、大塚地区に新たに設立された「農事組合法人みなみ方」が農業経営改善計画認定書の交付を受けました。

同法人は、大塚南方地区12戸の農業者が米の共同育苗作業体制の整備を契機として令和2年10月に設立されました。

「育苗作業を軌道にのせ、労働の集約化を図り、その後の営農につなげていきたい」と同法人の渡部広代表理事が決意を語りました。

☎町産業振興課

☎42-6642

冬の踏切事故を防ぎましょう

【一時停止と安全確認】

踏切の手前では必ず一旦停止し安全を確認後、渡ってください。特に冬期間は路面凍結によるスリップに備え、踏切手前では十分に減速しましょう。積雪で踏切が分かりにくいこともあるので、誤って線路に進入しないよう、しっかり確認してから通行してください。



【無理な進入はしない】

警報機が鳴ったら、踏切内への進入はやめてください。

【閉じ込められても焦らない】

踏切内に閉じ込められたら、そのまま車をゆっくり前進させてください。遮断棒は車で押せば前方に跳ね上がります。

【踏切内で動けなくなったら…】

非常ボタンがある時は、カバーの上から強く押してください。信号機が作動し、列車に異常を知らせます。

非常ボタンがない時は、列車に向かい大きく手を振るなどして危険を知らせてください。発煙筒や赤色の物を使用すると効果的です。

列車の停止後、付近の人の協力を得て脱出してください。脱出後は最寄りの駅に連絡してください。

☎町住民生活課

☎42-6616

●2月の無料相談

内容	日時	場所	予約・問合せ先
特設人権相談	2/3(水) 13:30~16:00	町健康福祉センター(旧町立病院2F)	町住民生活課 ☎42-6618
行政相談	2/17(水) 13:30~16:00	町健康福祉センター(旧町立病院2F)	町住民生活課 ☎42-6618
幼児ことばの相談	2/15(月) 午前中	町子育て支援センター	町健康子育て課 ☎42-6671
心配ごと相談	毎週水曜日 13:30~16:00	町健康福祉センター(旧町立病院2F)	町社会福祉協議会 ☎46-3040
法律相談(要事前予約)	毎月第3木曜日 11:00~15:00	米沢地区勤労者福祉会館(米沢市)	米沢地区勤労者福祉協会 ☎21-5250

わが町のたからもの
さいと焼き

さいと焼きは小正月の夜におこなわれる火祭りの行事で、「やははえろ」や「どんど焼き」とも呼ばれています。1月14日または15日に、役目を終えた正月飾りや古いお札などを集め、稲わらや茅などで塔状に囲って燃やし、「やははえろ」のかけ声とともに無病息災や五穀豊稔を願います。「やははえろ」には「弥栄えろ」(いよいよ栄えろ)や「家は栄えろ」といった意味が込められているといわれています。



▲さいと焼きの様子(玉庭・ふるさと総合センターおもいで館)

さいと焼きの起源として考えられるのは、平安時代から宮中でおこなわれていた左義長(三毬杖)で、これが民間に伝わりサエ(塞)の神(境界を守る道祖神の祭)としておこなわれるようになったものとされています。町内には「さいと焼きの火で焼いた餅を食べると災難に遭わない、病気になるない」「書初め

の紙を燃やし、その炎が高く上がると字が上達する」といった言い伝えがあります。また、この日の夕食は食べ残さないことが良しとされ、残すとその年の稲の仕事が遅れるともいわれていました。

昔は、家庭ごとにおこなうこともあったといいますが、現在は主に自治会単位で、小正月近くの土日におこなわれることが多くなりました。

☎町生涯学習課 ☎(44)2843

Jアラート全国一斉情報伝達試験の追加実施

▶試験内容

緊急時において、国民保護などの関係から迅速かつ確実な情報伝達ができるよう実施します。

Jアラートからの情報を、町内20か所に設置している防災行政無線の屋外拡声子局(スピーカー)を通じて一斉放送します。

▶試験実施予定日時

2月17日(水) 11:00

▶放送内容の再確認方法

防災行政無線から放送された内容は「防災情報テレホンサービス」で確認できます。

☎42-4261

☎42-4262

☎42-4263 まで

☎町総務課 ☎42-6612

今月の新庁舎 工事状況



▲新庁舎2階の窓口カウンター



▲上空から見た建設地

庁舎棟は、建設工事において各所内装の仕上げが概ね完了しました。また、昨年12月下旬から今年1月中旬までに各種設備の試運転・調整を行い、今年1月末の完成に向けて、順調に進んでいます。

外部では、外構工事や無散水消雪用の配管工事、太陽光発電のパネル設置工事を進めており、それぞれ順調に進んでいます。

工事車両の出入りなど交通安全には十分留意して工事を進めますので、ご理解とご協力をお願いします。

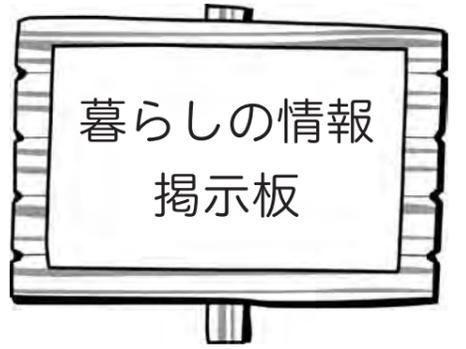
☎町政策推進課 ☎42-6604

1月の町税等

- 国民健康保険税 (7期)
- 介護保険料 (7期)
- 後期高齢者医療保険料(7期)
- 上下水道使用料(12月概算分)

口座振替日 1月28日(休)
納付期限 2月1日(月)

空き家活用のご相談は
川西町空き家バンク まで
☎町まちづくり課 ☎42-6668
登録物件 53 件のうち
成約 34 件 (令和2年12月末)



募集

第5回
"YAMAGATA" 夢婚

県内在住で結婚式を挙げていないご夫婦1組に結婚式をプレゼントします。

- 対象者 ①③をすべて満たす方
 - ①県内在住で挙式を挙げていない方
 - ②令和3年12月31日までの挙式が可能な方
 - ③広報活動(取材対応や写真掲載)への情報提供に協力いただける方
 - 内容 ご夫婦が希望する挙式をプレゼント
 - 応募締切 3月31日(水)
- ☎山形ウエディング協議会事務局
023(672)0330

相談

マザーズおしごと相談会in米沢

- 期日 2月8日(月)
 - 時間・内容 10時30分～正午
 - ▽10時30分～正午 セミナー「就職活動の基本とポイント」
 - ▽正午～14時 個別相談会 ※どちらかのみ参加も可。
 - 場所 アクティイ米沢(米沢市)
 - 対象 就職をお考えの子育て中の女性
 - ※セミナー参加のみ事前申込。定員6名。
 - ※受講・相談中は保育スタッフが同室でお子さんをお預かりします。
 - ☎マザーズジョブサポート山形
023(665)5915
- 不登校や引きこもりの相談会

専門の相談員が、無料で学校や就労についての相談に対応します。ご家族からのご相談もお受けします。

- 日時 1月25日(月) 10時～14時
- 場所 町中央公民館201号室
- ※予約優先です。
- ☎NPO法人With優
(33)9137

米沢地区交通安全協会
優良運転者表彰の申請募集

- 対象者 米沢地区交通安全協会の方
 - 条件 過去5年以上無事故無違反の方
 - 必要書類 無事故無違反証明書
 - 申請締切 2月19日(金)
- ☎米沢地区交通安全協会事務局
(21)3338

県営住宅の入居者募集

県営館之北アパート	
部屋	2DK 3DK
戸数	1 1
階数	1F 3F
家賃	15,300円～30,100円 20,300円～39,900円
区分	特定目的用 単身可 一般用

- 募集戸数 2戸
 - 募集期間 2月1日(月)～5日(金)
 - 受付時間 10時～17時
 - 入居時期 3月下旬
 - ※特定目的用は、高齢者世帯や障がい者世帯等が対象です。詳細はお問い合わせください。
- ☎(株)西王不動産置賜事務所
(24)2332

お知らせ

就職到来
ハローワーク米沢就職面接会

- 日時 2月12日(金) 13時30分～16時00分
 - 場所 グランドホクヨウ(米沢市)
 - 内容 ①企業の担当者との個別面談 ②就職に関する各種相談
 - 対象者 就職希望者(令和3年3月大学・短大・専門学校卒業予定者含む)
- ☎ハローワーク米沢
(22)8155

ふるさと奨学ローン

- 対象者が卒業後、県内に就職・就業した場合は、それ以降の利子に対し返済終了まで、元金300万円を限度に、(公財)山形県勤労者育成教育基金協会から年2.0%の利子補給が受けられます。ただし、融資金利が年2.0%を下回った場合は、融資金利が利子補給率となります。
- 使用道 大学・短大・高校・専門学校などの学資金、住居・生活資金など
 - 融資金額 1000万円以内

自衛官等募集

- 募集種目 自衛官候補生
 - 応募資格 令和3年4月1日現在で18～32歳の男女
 - 受付期間 随時受付中
 - 試験日 受付時にご案内
 - ※詳細はお問い合わせください。
- ☎自衛隊米沢地域事務所
(23)0011

催し

お父さん・おじいちゃんが対象
「おとう飯」にチャレンジ!

- 日常生活の食事メニューを作る男性の調理実習を行います。家事を奥さんに任せっきりになっている方、簡単な料理を作れるように、「こっそり」練習しましょう!
- 日時 2月14日(日) 10時00分～11時30分
 - 場所 町農村環境改善センター
 - 持ち物 エプロン、マスク、三角巾、参加費500円(調理材料費・保険代込)
 - 申込締切 1月31日(日)(先着10名)
 - 個人権擁護委員 小野卓也(長井市洞松寺)
- ☎0238(84)2390

家畜の定期報告をお忘れなく

- 融資金利 (令和3年3月末まで適用・固定年1.85%～年3.15% (5年以内～10年以内))
 - 返済期間 最長10年(在学期間中は最長6年間元金据置きが可能)
 - 保証 労働金庫指定の保証機関のご利用となります。
 - ※保証料は労働金庫が負担します。
- ☎東北労働金庫南陽支店
(40)3511

●対象となる家畜

- 牛、水牛、鹿、めん羊、山羊、豚(ミニブタ含む)、いのしし、馬(ポニー含む)、鶏(つこつけい・チャボ含む)、うずら、あひる、きじ、だちょう、ほろほろ鳥、七面鳥
- ※ペット、学校等や公園での飼養も含まれます。
- ☎置賜家畜保健衛生所
(43)3217

広告募集中

▶町報かわにし概要
月1回、約5,000部発行

▶規格 1種: 4.5cm × 8.7cm
2種: 4.5cm × 17.5cm

▶価格 1種: 8,000円(1回)
2種: 15,000円(1回)

▶申込 発行日1か月前まで

【お問合せ】町未来づくり課 広報担当 ☎42-6695

あなたの“未来”応援します! **ご融資額 350万円以内** (お子さま1人あたり)

国の教育ローン

【ご相談・お問い合わせは】
教育ローンコールセンター ☎0570-008656 (または03-5321-8656)

【受付時間】
月～金曜日 9:00～21:00
土曜日 9:00～17:00
※日曜日、祝日、年末年始(12/31～1/3)はご利用いただけません。

【特徴】
ご入学前のご入学金のまともった費用の準備
固定金利・長期返済が可能!
40年以上の取扱実績!

JFC 日本政策金融公庫 詳しくはWebで! 国の教育ローン 検索

川西町スクールバス乗務員募集

資格 大型1種又は2種(できれば2種が望ましい)
提出書類 履歴書・運転記録証明書(3年分) 申請後1～2週間かかります。

運転記録証明書は最寄りの警察署や免許センターで申請できます。

※ハローワーク紹介窓口にて紹介状の交付を受け上記書類を添えて2月5日まで郵送して下さい。追って面接日時場所をお知らせ致します。

申し込み・問い合わせ先
(有)毘龍レンタカー高島営業所 高橋圭子
高島町相森78-3 ☎40-8696

農業委員会だより

(第67号)

町農業委員会事務局

☎42-6605

最適化への役割



川西町農業委員会
会長 大沼 藤一 (西大塚)

あけましておめでとうござ
います。皆様には輝かしい新
年をお迎えのこととお喜び申
上げます。また、日頃より
農業委員会活動にご理解とご

協力を賜り感謝申し上げます。
昨年来、コロナ禍による影
響が地域経済にも及んでいま
す。農業、農村を取り巻く情
勢も厳しい状況です。
一方、国内での食料生産の
重要性が再認識され、今まで
以上に農業への期待が高まっ
ています。今こそ農業の土台
である農地の利用最適化に向
けた役割を果たしていくこと
が必須であると考えます。
本年もよろしくお願い申し
上げます。

農地の転用は許可が必要です

農地を住宅や駐車場、資材
置場など耕作以外の目的に利
用する場合は、事前に地域の
農業委員、農地利用最適化推
進委員または町農業委員会事
務局へご相談ください。
●農地は許可なく無断で転用
することができません。

●宅地に隣接する農地であっ
ても耕作以外の目的に使用
する場合は農地転用の許可
が必要です。
●農地を無断で転用している
ことが判明した場合は、原
状回復していただくことが
あります。

「農業者のご紹介」

我妻 優子さん (洲島)

今回は、町独自制度「認定女性農業者」の認定を受けた我妻優子さんを紹介します。我妻さんは切花ダリアや里芋栽培をメインに、今年度よりきゅうり栽培を取り入れ、人にも環境にも優しい作物づくりを心がけています。また「一期一会」を大切に、地域農業の中核を担う女性農業者です。



▲我妻さん(右)と甥っ子

「農業を目指したきっかけは？」
ある方の生き方・あり方に
感銘を受け、自分自身が命を
作り育てる原点の農業に立ち
返り、本来の自分がある環境
を作りたいと思いました。
「栽培している作物は？また
「栽培している所は？」
苦勞している所は？」

切花ダリア、里芋、露地き
ゅうりです。また、苦勞して
いる所は農繁期の雇用の確保
です。人づて、出会いなどの
縁でお願いをしています。
「本町では主力でない里芋を
選んだ理由は？」
農業研修生のときに出合っ

た里芋が「こんなにおいし
かったっけ？」と感動し、当
時栽培していた師匠に援助を
頂きスタートしました。
この里芋の品種は「大和早
生」で、今から30年程前に川
西町のJAさんが減反政策で
新潟県の五泉市から種イモを
譲り受け栽培したのがその始
まりです。この師匠が作り続
けてくれたため、私も栽培に
携わることができました。本
当に感謝しています。
「販売先は？」
里芋は直売と自家直売で
す。直売は山形市の「ぐっと
山形」、上山市の「ファーマー
ズトマト」の2ヶ所を主力に、
かわにし森のマ
ルシエや道の駅
米沢でも販売し
ています。ダリ
アやきゅうりは

販売先は？
里芋は直売と自家直売で
す。直売は山形市の「ぐっと
山形」、上山市の「ファーマー
ズトマト」の2ヶ所を主力に、
かわにし森のマ
ルシエや道の駅
米沢でも販売し
ています。ダリ
アやきゅうりは



山形県農業委員会大会に参加して

令和2年11月6日、新庄市
民文化会館で開催された山形
県農業委員会大会に本町の農
業委員9名が参加しました。
本来であれば農地利用最適化
推進委員も参加してしました
が、コロナ禍の影響で各市町
村出席者を限定して開催され
ました。

①工夫をこらしてコロナ禍に
おける「農地利用の最適化」
を推進しよう。
②現場の声を反映した「意見
の提出」を積極的に行う。
③新規参入を含む多様な担い
手の確保育成に取り組もう。



JAです。肥料はEMボカシ
も使用し、お陰様でこれも人
との繋がりで成長しています。
「里芋への想いは？」
偶然出合ったこの里芋は自
分の営農に大きな影響を与え
ました。本格的に販売するた
め、当農園のオリジナル感を
作り出しながら営業活動を行
いました。

さらに販路を拡大させるた
め、今冬は福島で営業活動を
行う予定です。営業活動は楽
しく、未知との出会いにワクワク
します。これも東京生活
の経験を活かし、今年よりも
来年と成長できるような努力し
続けます。
「農業を目指す女性へアドバ
イスを」
アドバイザーになるか分かり
ませんが、「誰かがつくった
常識にとらわれず」行動する
ことです。なぜ農業なのか。
なぜ農業でないかダメなのか。
自らの確固たる信念を持って
いればOKだと思います。
幸い、川西町は新規就農者
に対し懇切丁寧な相談窓口や
町独自の支援制度もあり農地
の確保さえ出来れば女性でも
女性だからこそできる農業ス
タイルを目指せると思います。

④「やまがた」地域の農地を
活かし、担い手を応援する「
活動」を推進しよう。
⑤農業者年金の加入推進活動
を強化しよう。
⑥情報提供活動(全国農業新
聞・全国農業図書)を一層
強化しよう。
と6つ掲げ、置賜地方・庄内
地方・村山地方・最上地方の
代表が大会議案を提案しまし
た。

「人・農地プラン」の実質
化を踏まえた農地利用の最適
化への取り組み、農業の持続
的発展に向けた人材の育成・
確保、女性や若い農業者の登
用促進、ICTを活用した農
業委員会活動、農業者年金の
加入促進などが議案に盛り込
まれ、全会一致で可決されま
した。
最後に本町農業委員会の大
沼会長の
ガンバロ
ウ宣言に
より総会
を総括し
閉会しま
した。



置賜地方農業委員会連絡協議会 女性農業委員研修会に参加して

令和2年9月4日、飯豊町
中津川地区において、置賜地
方農業委員会連絡協議会主催
の女性農業委員研修会が開催
され、本町より女性農業委員
2名と事務局が参加しました。
今回の研修内容は、中津川
民宿の取り組みについて、な
かつがわ農家民宿組合の中村
組合長からの講話と飯豊町雪
室施設の視察でした。

中津川地区では現在7軒
の農家で民宿経営をしてお
り、料理は地元の季節の食材
を使用し、ふるさとの味を提
供されています。また、希望
者には料理やお菓子作り、収
穫体験、冬は雪に触れる体験
など様々な催しを実施してお
り、農家民宿ならではの温か
い「おもてなし」で地元の魅
力あふれる取り組みをされて
います。



雪室施設の
視察では、施
設管理組合長
から施設概要
の説明を受け、
施設内を見学

農地パトロールの 実施状況



令和2年8月26日、28日に
農業委員、農地利用最適化推
進委員、事務局で農地パト
ロールを実施しました。

この調査は、平成28年4月
に農業委員会法が改正・施行
され、「農地利用の最適化」
が農業委員会の必須業務に
なったことから、重要な取り
組みの一つになっています。
今後も農地の利用状況調査
を徹底するとともに、日ごろ
の活動を通して、遊休農地の
発生防止、解消対策に努めて
いきます。

また、利用状況調査や荒廃
農地調査により再生利用困難
な農地として分類された農地
については、今後非農地判断
を進めていきます。



▲中津川地区の民宿で提供される料
理は地元の食材がいっぱい

しました。中津川地区は、県
内でも有数の豪雪地帯である
ことから豪雪地帯特有の「雪」
を地域活性化資源として利用
するため施設が平成10年に
建てられたそうです。主に低
温貯蔵倉庫として利用し、米
や野菜類を貯蔵することで、
鮮度の維持や糖度の増加によ
り農作物の美味しさが増すす
うです。また、夏に行われる
雪を使ったイベントなどにお
いても当該施設の雪を活用して
いるそうです。

地元の食材、資源で工夫を
凝らした農家民宿の取り組み、
自然の資源を利用した雪室施
設について学ぶことができ、
有意義な研修となりました。



灯油購入費用を5千円分助成します

冬場の負担軽減を目的に、灯油購入費用を一部助成する福祉灯油券を支給します。

●対象世帯

町内に居住し、令和2年度住民税が世帯員全員非課税で、左記のいずれかの要件に該当する世帯

- ①高齢者世帯
 - ・満65歳以上の方のみの世帯
- ②障がい者世帯（次のいずれかに該当する世帯）
 - ・身体障害者手帳1級を所持している方がいる世帯
 - ・療育手帳Aを所持している方がいる世帯
 - ・精神障害者保健福祉手帳1級を所持している方がいる世帯
- ③ひとり親家庭等（次のいずれかに該当する世帯）
 - ・対象児童（18歳に到達した日以降の最初の3月31日までの方）とその父または母のどちらから構成される世帯
 - ・両親が死亡または行方不明等の理由により対象児童を扶養している世帯

●助成内容

1世帯あたり5千円分の福祉灯油券を支給

●利用可能店舗

町内の石油組合加盟店とジェイエイサービスおきたま給油所

●申請方法

対象と思われる世帯へ申請書を送付しますので、必要事項を記載し、町福祉介護課へ返信用封筒で郵送するか、ご持参ください。

●福祉灯油券の利用期間

令和3年3月31日まで
※期限を過ぎると使用できなくなりますので、ご注意ください。

町福祉介護課
☎(42) 6635



▲町フレンドリープラザ館内をウォーキングした後は大人の紙芝居の時間「ぐるりウォーク+10」

適正受診を心がけましょう

ジェネリック医薬品は、薬の有効成分が新薬と同じで、より安価で提供されていて医療費削減効果が期待できます。ジェネリック医薬品への切り替えは、医師や薬剤師の方とご相談いただき、効き目や副作用を理解したうえで行ってください。



ぐるりウォーク+10

今より10分多く体を動かして、健康づくり！
▶日時：2月3日(水) 10:00～11:00
▶場所：町フレンドリープラザ
▶内容：館内ウォーキング、歌の時間
▶参加費：無料
▶その他：2回参加毎に浴浴センターまどか入浴券1枚贈呈。要申込。

玄米ダンベル体操のつどい

体力UP、ダイエット、介護予防にオススメ！
▶日時：2月15日(月) 10:00～10:30
▶場所：町生きがい交流館
▶内容：DVDを見ながらマスク着用で「玄米ダンベルニギニギ体操」
▶参加料：無料
▶持ち物：玄米ダンベル、飲み物、内ズック

冬のおふろに気をつけましょう

冬期間は入浴事故の発生が増加傾向となります。年代では特に60代以上の方に多く発生しています。日ごろの入浴習慣を見直して、入浴の正しい知識を身につけ、冬の入浴事故を防ぎましょう。

1 入浴前は、入らないようにしましょう

- ・体調が悪い時
- ・お酒を飲んだ後
- ・食後すぐ(30分～1時間以内)
- ・血圧降下剤、安定剤、睡眠薬服用後
- ・早朝の入浴(シャワーだけにしましょう)

4 入浴前後、十分な水分補給を

入浴すると発汗や利尿作用が活発になります。

6 入浴中は、家族は頻りに声をかけず

異常があった時は、早めに気づく事ができます。

2 脱衣所・浴室の温度に注意

脱衣所には暖房機を置く、浴槽はふたを開け、シャワーで暖めましょう。

7 浴槽のふたを、目の前に置き半身浴

- ・もしもの時ふたによりかかると危険です。
- ・半身浴は心臓への負担を軽くします。

8 あがる時は、ゆっくりと

- ・急に立ち上がると血圧が低下します。
- ・たちくらみに注意しましょう。

安全おふろ 8つのポイント

3 お湯の温度は、41度以下にする

熱いお湯は血圧を上昇させます。

5 入浴前、かけ湯をする

足、腰などからお湯をかけ体を慣らしましょう。

出典：山形県安全おふろの入浴術

町福祉介護課 地域包括支援センター ☎42-6638

歯科休日当番医

●診療時間：9:00～15:00
※電話でお問い合わせのうえ、受診してください。

期日	担当歯科医院	電話番号
1/17	林歯科医院 (米沢)	22-8148
1/24	鈴木歯科医院 (米沢)	23-0370
1/31	高橋歯科医院 (南陽)	47-6222
2/7	長谷部歯科医院 (米沢)	22-8110
2/11	えんどう歯科クリニック (長井)	0238-84-1088
2/14	仁科歯科医院 (米沢)	21-5838

南陽東置賜休日診療所

- 住所：南陽市桐塚420-7
- 電話：40-3456
- 診療日：日曜日・祝祭日
- 時間：8:45～11:45
13:00～16:30
- 診療科目：主に内科、小児科

● 健康子育て課からのお知らせ 町健康子育て課 ☎42-6640

▶ 会場：生きがい交流館（上小松）

内容	対象	期日	受付時間	その他
すくすく赤ちゃん健康診査	R2.9.16～11.15 生	2/19(金)	対象者に個別に通知	
ママ&キッズ エクササイズ教室	ひとり歩きする就園前のお 子さんとお母さん	2/22(月)	10:00 開始 ※開始時間5分前集合	内容：親子で楽しく運動 申込：1/22(金)から受付を 開始（抽選10名）
ママパパ教室	R3.4.1～7.31に 出産予定の方	2/24(水)	13:15～13:30	講話：母乳育児について 体験：赤ちゃんのお風呂体験 申込：2/17(水)まで
ぴかぴか歯っぴい教室	①H30.2、H30.8、 H31.2、R1.12 生 ②ママ・パパになる方	2/25(木)	①13:15～14:00 ※受付時間は通知します ②13:50～14:00	歯科健診やフッ素塗布 (希望者500円)
3歳6か月児健康診査	H29.7.1～8.31 生	2/26(金)	対象者に個別に通知	

▶ 会場：子育て支援センター（吉田）

イベント	対象	期日	時間	内容
こあらっこ広場	妊婦さん、お子さんとお母 さん	2/17(水)	10:00～11:30	交流・情報交換、 身体測定、育児相談

● 子育て支援センター『こあら』からのお知らせ 町子育て支援センター ☎44-2822

イベント	場所	期日	時間	内容
ルンルン子育て広場	町子育て支援センター	2/3(水)	9:30～	豆まきでおにをやっつけろ！
		2/19(金)		牛乳パックおもちゃ

● 町立幼稚園の開放

場所	期日	時間	お問合せ
北斗幼稚園	2/10(水)	10:00～11:00	☎42-4808



手作り紙芝居を寄贈いただきました

町更生保護女性会吉島支部様・中郡支部様より手作りの紙芝居を町子育て支援センターに寄贈いただきました。利用される子どもたちのために大切に使用させていただきます。

【子育て支援医療証を郵送します】 町住民生活課 ☎42-2114

今月の対象者は1/2～2/1生まれの1歳児～小学6年生、郵送は1/22(金)を予定しています。

離乳食教室

- ▶ 対象：妊婦さん、離乳食期の子どもの保護者
- ▶ 日時：2/4(水) 9:30～(受付9:15～)
- ▶ 場所：町農村環境改善センター
- ▶ 内容：離乳食のすすめ方のお話、調理実習、試食、個別相談
- ▶ 持ち物：エプロン、バンダナ、手拭用タオル、内履き、筆記用具
- ▶ 申込み：1/28(木)までお電話ください
※託児希望の方は申込みの際にお申し出ください。

町健康子育て課 ☎42-6640



「メディアをめぐる空気シリーズ」完結編
ザ・空気 ver.3
そして彼は去った…
作・演出家の永井愛氏による
アフタートークもあります。

2021/3/7(日)

時間 14:00開演(13:00開場)
会場 川西町フレンドリープラザ・ホール
【料金】一般5,000円
PLA's 会員4,500円
U24(24歳以下)2,000円



フレンドリークラシック Vol.21
春に響きわたる金色の調べ
◎松川 儒(ピアノ)
◎加藤直明(トロンボーン)
◎小池裕美(サクソフォン)

2021/3/27(土)

時間 16:00開演(15:30開場)
会場 川西町フレンドリープラザ・ホール
【料金】一般3,000円
PLA's 会員2,500円
U24(24歳以下)1,000円



井上ひさし没後10年
メモリアル公演
井上ひさし 思い出劇場
音楽朗読劇「きらめく星座」
井上ひさし劇中歌を唄う
アフタートーク有

2021/2/6(土)

時間 14:00開演(13:00開場)
会場 川西町フレンドリープラザ・ホール
【料金】一般2,000円
PLA's 会員1,500円
高校生以下1,000円



コロナウイルスと闘う医療従事者支援コンサート
※収益金は全額寄付されます。
春待ちジャズライブ
◎小山田和則クインテット up!up!
◎うたかた
◎スターダスターズ

2021/3/14(日)

時間 14:00開演(13:30開場)
会場 川西町フレンドリープラザ
支援募金にご協力ください。(500円より)
◎春待ち市は3/13(土)14(日)の2日間開催です。

添削堂受講生募集

原稿締切：2021年1月末日

添削料：1,000円(1作品) テーマ以外の
講師：小田豊二氏 題材でもOKです
テーマ(テーマを1つ選んで書いてください)
①チャンネル争い ②ラーメン ③リュックサック
ミニコミ誌や、各種会報誌、自分史、新聞への投書
など文章を書いている方、これから書きたい方、ぜひ
文章の通信添削を受けてみませんか？

◎2月8日～15日は蔵書点検のため休館となります。

◎おはなし会：2月はお休みします。

～井上ひさしを読む～
遅筆堂文庫読書会

2021年2月7日(日)
時間：午後2時から
場所：2F サークル集会室
「むずかしいことをやさしく、やさしいことをふかく」
井上ひさし作品を読む
読書会です。

おすすめ本
コーナー
チョコっと、
わたしのきもち♡

2月カレンダー

《開館時間》
火曜～土曜 9:30～18:00
日曜・祝日 9:30～17:00

■月曜日は休館日となります。月曜が祝日の場合は翌日

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

※12月～3月まで冬時間となります

こどもの『なんでもレストラン』
鈴木 まもる/さく・え
文溪堂刊

ぼくは、なんでもレストランのクックさん。みんなが食べたいものを何でも作ってあげるよ。ライオンさんのリュックは「さくさくしたのをね、からーい とろとろでね、たくさーん たべたい!」さあ、何ができるかな。食育にもびったりな楽しい絵本です。



おとなの『ひとり酒、ひとり温泉、ひとり山』
月山 もも/著
KADOKAWA 刊

美味しいお酒といいお湯と山があれば、「ひとり」だってどこにでも行く! 鶴岡市出身の著者が、「ひとり」の楽しみ方を伝授。「ひとり」を満喫できる飲食店や宿や山の紹介もあり、旅行気分が味わえる一冊。



【おめでとうそしてありがとう】は、令和2年12月に申込があった方のみ掲載しています。氏名は、申込書のとおり掲載していますので、戸籍や住民基本台帳の表記と異なる場合があります。

おめでとう そして ありがとう

… 12月受付分 …

ようこそ赤ちゃん 4名

氏名	性別	保護者	大字
保科 勇翔	男	隼人・綾香	西大塚
鈴木 朝日	男	裕明・陽子	大塚
佐藤 碧	男	裕太・彩乃	上小松
齋藤 凧沙	女	祐平・いつみ	大塚

ご結婚おめでとう 3組

新郎	新婦	大字
渡部 剛	島貫 汐織	西大塚
宇津木裕也	永沢 睦	中小松
遠藤 充洋	高橋 美里	時田

ご冥福を祈ります

氏名	年齢(満)	大字
齋藤 芳子	90	時田
船山 忠雄	81	時田
新田 桂子	93	洲島
笠原 五平	89	中小松
金子 サダ	85	時田
保科彦兵衛	77	西大塚
島貫夕起子	74	洲島
石田 キチ	87	下小松
渡部 よき	98	玉庭
加藤 俊一	71	大塚
島貫 善子	86	吉田
高橋 毅	90	玉庭
原田よし江	89	上小松
金子 モリ	104	上小松
佐藤ヒナ子	86	上小松
小川 ミチ	88	上小松

川西町の人口

14,707人 (-30)

男 7,224人 (-10)

女 7,483人 (-20)

世帯数 5,042世帯 (-8)

※令和2年12月末日現在の住民基本台帳人口



置賜農業高校の生徒たちの活動を
紹介するコーナーです。
☎置賜農業高校 ☎42-2101

お米甲子園で日本一に輝きました

明けましておめでとうございます。
今年も置賜農業高校をよろしくお願
いします。

さて、本校の作物部門において生産
したアイガモ栽培コシヒカリが令和2
年11月に開催された「第11回全国
農業高校お米甲子園」において「最高
賞金賞」を受賞しました。全国の農業高校の実習田で育てたお
米180点の中で、一次・二次審査を通過した15点(校)によ
る最終審査の結果から、最高位(1点)に与えられる賞です。



本校では、第1回大会から出品しており、第8回大会を除く
すべての大会において最終審査へ進出しています。第9回大会
では上位5点に与えられる「金賞」を受賞しましたが、今回は
それを上回る受賞となりました。受賞したお米は町のふるさと
納税返礼品として出品させていただいています。

降雪期となり、生徒の登下校時など地域の皆様にご協力をお
願いすることもあるかと思いますが、よろしくお願ひします。



編集後記
本年も1200号を迎えた町報
をはじめ、町の広報媒体をどうぞ
よろしくお願ひします。
お正月はステイホームで、毎日
駅伝をテレビ観戦していました。
1月2日〜3日の箱根駅伝は、ほ
ぼ毎年母校が出場するため楽し
みに観ていたところ、山梨学院大
の3区に吉島地区出身の島津裕太
選手(1年)がエントリーされ、
区間16位の力走。始まったばかり
の大学陸上生活、次につながる貴
重な経験になったと思います。こ
れからも応援し続けます。そして
肝心の私の母校は惜しくもシード
権を逃す結果に…残念!!《悠



▲令和2年2月中旬開催のツアー。フキノトウが
採れ、都市部からの参加者は大喜び。

やまがた里の暮らし推進機構では、町
に移住して来られる方を増やすため
様々な活動を行っています。具体的には、
都市部在住の移住希望者・検討者に対し、
町のPRや
理解を深め
てもらえる
ような紹介
を、移住相
談所「ふる
さと回帰支
援センター」
(東京都有楽
町)を通じ
て行ったり

このように、都市部在住者向けのPR
活動だけでなく、移住者を受け入れる体
制も整えており、移住者懇談会、農業体
験、郷土料理づくり教室の開催、自治会
情報の収集なども行っています。毎年冬
に行っている「大人
のインターネットンシッ
プ」ツアーは、今年
はオンラインでの開
催を予定しています。
オンラインではあり
ますが、町の魅力を
お伝えできるよう取
り組んでいます。

事務所 川西町交流館あいば
TEL 54-3006
info@satonokurashi.jp
WEB やまがた里の暮らし大
学校
やまがた里の暮らし大
学校
豆のあるまちかわにし

移住推進を目指して



やまがた里の暮らし推進機構

インターネットを使った情報発信を行
ったりしています。昨今、都市部から地方
へ移住を希望する人が増えているそう
ですが、今や全国どこ自治体でも移住推
進の取り組みを行い、そのPR競争はま
ます激しくなっています。
そのような状況でも「印象に残る町」
「選ばれる町」となることを目指し、「豆
のあるまちかわにし」をキャッチコピー
に、「豆を通じて町をPRしています。」「山
形かわにし豆の展示会」もこの一環で、
農業や郷土料理、丁寧な暮らしができる
町であることを伝えていきます。
また、移住者にとって重要な「住まい」
は、町とともに運営する「空き家バンク」
により、図面や外観写真だけでなく家の
中も含めて動画で撮影し、町ホームページ
ややまがた里の暮らしYouTubeで
紹介しています。

はじめてのバースデー

令和2年
1月誕生



かわさき かずえい ちゃん



くりた みゆ ちゃん



ごとう せな ちゃん



なかむら ゆきは ちゃん



えぐち さゆり ちゃん



はしもと けい くん



かわはし ひろ くん



なかむら ゆうご くん



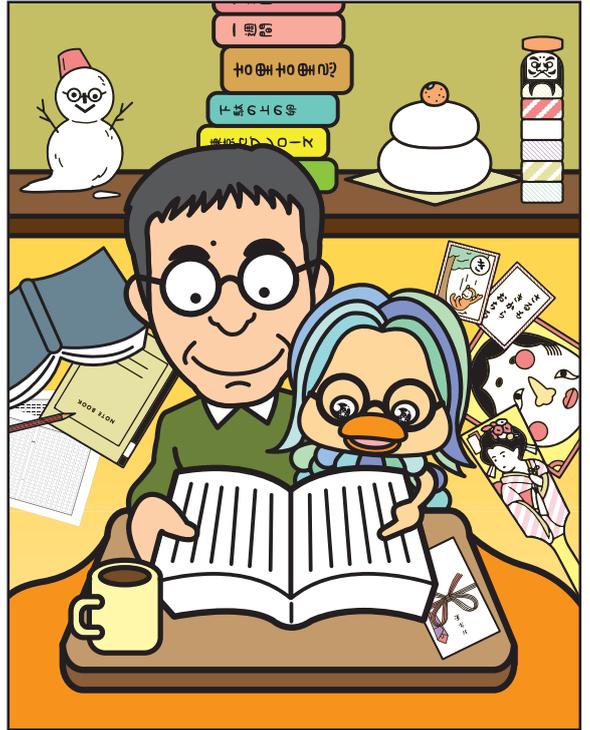
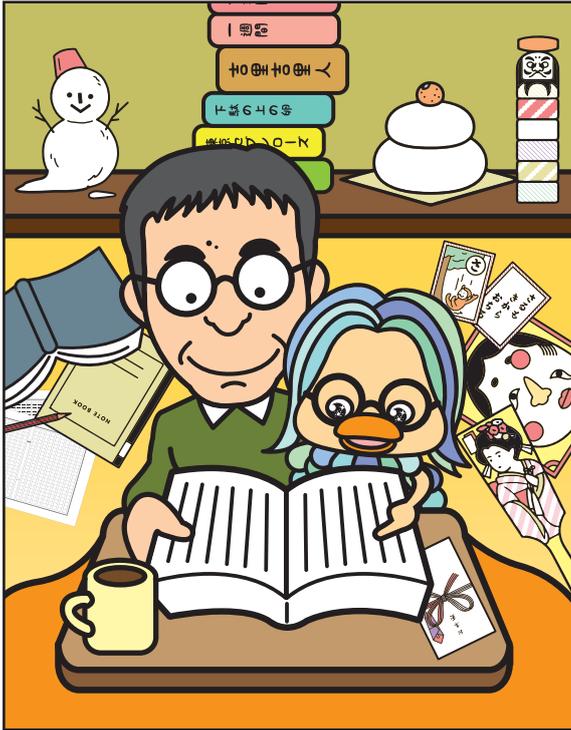
ふなき れいじ くん



わたなべ いぶき くん

はじめての誕生日がやってきた赤ちゃんを紹介するコーナーです。町が行う9・10か月児健康教室に参加されたお子さんを広報担当が撮影し、誕生月に発行する町報かわにしにお名前とともに掲載します。

新春お年玉付きまちがいさがし「井上ひさしとアマビエ」



©ニシナアサコ

まちがいは5っ ◎正解者の中から抽選で15名に「カワニシお買物券」1,000円分をプレゼント♪どしどしご応募ください!



《応募方法》ハガキまたはメールに、間違い箇所5つ・住所・氏名・年齢・電話番号・今月号の感想や良かったページをご記入のうえ応募ください。【締切：2月4日(木) 必着】

あて先 **未来づくり課「新春まちがいさがし」係**
〒999-0193 川西町大字上小松 1567 メール：koho@town.kawanishi.yamagata.jp →
当選者は町報かわにし 2月号で発表します。プレゼントの発送は2月中旬予定です。



— 今月の表紙 —

新型コロナの影響で町小学生新春書き初め大会は今年中止となりましたが、1月8日と12日にすべての小学校で校内書き初め大会が行われました。

このうち大塚小学校では、1・2年生が教室、3～6年生が体育館でそれぞれの課題に取り組みました。3年生は「友だち」、4年生は「美しい空」の毛筆に一人3枚ずつ挑戦。児童全員が神経を研ぎ澄まし、作品を書き上げていました。



ねこ駅長しょころの

しょこる～む



今年の干支にちなんで、うしの被り物を身に着ける羽前小松駅のしょころ駅長。最近ではあらゆる動物に変身し、なんと獅子舞姿も体験済みだそうです。

川西町 ホームページ



川西町 フェイスブック



発行／川西町 編集／未来づくり課 広報統計グループ
〒999-0193 山形県東置賜郡川西町大字上小松1567
電話 0238-42-2111 (代) FAX 0238-42-2724
メール koho@town.kawanishi.yamagata.jp
印刷／正栄印刷